

広報 竜丘 ～お知らせ版～

平成 25 年 12 月号
発行: 竜丘地域自治会
編集: 地域振興委員会
お問い合わせ先: 26-9303

福祉健康委員会視察研修 ～介助犬の役割を再認識～



11 月 12 日、愛知県のあい健康プラザ・介助犬訓練センターに視察に行きました。今回は介助犬について報告します。

身体障害者を支える「ほじょ犬」には、盲導犬以外に介助犬、聴導犬がいます。全国で盲導犬が 1,013 頭に対して介助犬は 65 頭です。介助犬を必要としている方は 15,000 人で、圧倒的に不足しています。長野県では松本市と上田市で 2 頭活躍中です。

介助犬の仕事は手や足に障がいのある人の日常生活動作をサポートすることです。物を拾って渡したり、離れたところにある物を取って来たり、衣服や靴の着脱の介助なども行います。外出時は「介助犬」と書かれたカバーを付けて活動し、普通のペットとは見分けがつくようになっています。

視察では、介助犬について説明を受けた後、デモンストレーション、犬舎、訓練風景など見学しました。中でも印象的だったのが、置き忘れた携帯電話を匂いではなく目で見て見つかるまで探す姿です。参加者全員が大変な感動を胸に帰路につきました。この貴重な経験を今後の委員会事業に生かしていきたいと思います。(福祉健康委員会委員長 園原忠敏)

「自然エネルギー＋防災・安全」 ワークショップ開催される

去る 10 月 27 日、飯田市と NPO 法人南信州おひさま進歩及び竜丘地域自治会の三者協働事業として「竜丘のエネルギーと安心・安全エリア発見！」ワークショップが開催されました。当日は、地区内における災害時の避難場所等を確認するとともに、その場所でどのような自然エネルギーを活用できるか検討しました。また、12 月 7 日に開催された二回目のワークショップでは、地区のエネルギーマップに基づき、自然エネルギーの自給率を高めるための目標値設定や手段等について話し合われました。

今後、地域振興委員会では、ワークショップの検討結果を参考にしながら、小水力発電による実証実験や市民出資による太陽光発電の設置など、より具体的な取り組みに着手できるよう準備を進めてまいります。(地域振興委員会)



再エネ活用支援第 1 号！駄科コミュニティ防災センターを活用



このたび、駄科区とおひさま進歩エネルギー(株)に対して、市から助言や信用力の付与など各種支援を受けられる「地域公共再生可能エネルギー活用事業」の第 1 号として、飯田市長より認定書が手渡されました。今後同施設には、協働事業により、非常時の自立コンセントの提供による防災機能の強化のほか、環境意識の向上等を目的に、市民出資による太陽光発電が設置される予定です。(駄科区)

龍江・川路地区の役員との意見交換



11月18日、龍江・川路・竜丘「三地区交流懇談会」が開催されました。この懇談会は、近隣地域のまちづくり委員会の役員が意見交換等を行い、相互に情報交換をすることで、住民自治による地域の力を高めていくことを目的に開催されているものです。今年度は、中島市議会議員に「飯田市自治基本条例と住民自治」と題して講演を頂き、地域協議会と住民自治組織との関係性について学びました。また、各地区からは、公益的な活動である草刈りや除伐等の作業において、どのような工夫がな

されているか報告がありました。報告の中には、参考にする取り組みもあり、地域を越えた継続的な情報交換の必要性を感じたところです。（地域振興委員会）

決まりを守った ていねいなゴミ出しを

ゴミ処理場では、年に何度も「ゴミ組成調査」を行っています。

この調査は、皆さんから出されたゴミ袋の中に、入れてはいけないものがどのくらい混ざっているか調べるものです。ここ数年の推移をみると、竜丘の混入物の割合は、市内20地区中、悪い方から5位前後でした。

竜丘には桐林クリーンセンターがあり、市内他地区や周辺町村に「分別をしっかりとってください!」と言っている立場にあります。

本年度は、幸い（たまたま?）調査の成績が良くなっています。区民一人ひとりの心構えにより、竜丘の良識を示していきましょう。（環境委員会委員長 串原一保）



桐林クリーンセンターで行われたごみ組成調査（25.11.25 実施）

初の試み！ 自転車点検と保険加入促進



去る11月9日（土）に開催された竜丘地区文化祭において、安全委員会では今年初めての試みとして「自転車点検」を行いました。

昨今、自転車に乗る人口が増えてきている中、自転車をきちんと整備して乗っているのだろうか、もしそうでないとしたら、安全に乗ってもらえるようにしていくのも、当委員会の役目ではないかと考え、伊賀良の市瀬さんに点検をお願いし開催しました。

事前の申込みが低調で一時は開催も危ぶまれましたが、当日自転車を持ち込んで頂いた方もあり、6台の自転車を点検することができました。

今後とも、この事業については、安全委員会として継続していきたいと考えています。

（安全委員会）

【編集後記】

この12月より、竜丘地域自治会に関する広報を、ほぼ月1回のペースで発行していきたいと思えます。より親しみ易い広報紙づくりに努めてまいります。お読みいただいた感想等を、是非お寄せください。

（広報竜丘お知らせ版編集委員長 楯 弘美）

